

(3) スターチス

防除法 病害虫名	防除のポイント	薬 剤 防 除		
		防除時期	RACコード	薬 剤
1 灰色かび病 <i>Botrytis cinerea</i>	1. 下葉の発病葉を摘除する。 2. 施設栽培では暖房と換気によって室内湿度を下げる。  <b>〈薬剤使用の特記事項〉</b> 1. サンヨールは高温時には使用しない。 2. サンヨールは開花期までに使用する。	発 病 初 期	2 7 9 19 — 10・1	ロ プ ラ ー ル 水 和 剤 ア フ ェ ッ ト フ ロ ア ブ ル フ ル ビ カ フ ロ ア ブ ル ポ リ オ キ シ ン A L 水 溶 剤 サ ン ヨ ー ル ( 混 ) ゲ ッ タ ー 水 和 剤
2 うどんこ病 <i>Oidium</i> sp.	1. 密植を避け、過繁茂にならないようにする。 2. 排水をよくする。 3. 窒素肥料のやり過ぎや肥料切れにならないよう、施肥管理は適正にする。	発 病 初 期	9 39	フ ル ビ カ フ ロ ア ブ ル ピ リ カ ッ ト 乳 剤
3 炭疽病 <i>Glomerella cingulata</i> <i>Colletotrichum capsici</i>	1. 密植栽培を避け、風通しをよくする。 2. 激しく発病した葉は適葉し、枯死株や残さを圃場内に残さない。			
4 ヨトウムシ	1. 卵塊、幼虫集団を見つけたら摘除する。 2. 防虫ネット（4mm目合以下）で被覆し、成虫の飛来、産卵を防止する。 3. 圃場周辺の雑草を除去しておく。  <b>〈薬剤使用の特記事項〉</b> 1. アディオンフロアブルで防除を実施しているところでは、アザミウマ類の発生が少なくなる。	若 齢 幼 虫 期	3A	ア デ ィ オ ン フ ロ ア ブ ル
5 シロイチモジヨトウ	1. 卵塊、幼虫集団を見つけたら摘除する。 2. 防虫ネット（4mm目合以下）で被覆し、成虫の飛来、産卵を防止する。  <b>〈薬剤使用の特記事項〉</b> 1. カスケード乳剤はハスモンヨトウにも登録がある。 2. 防除した後も成虫が飛来、産卵するので、常に幼虫の発生に注意する。	発 生 初 期	15	カ ス ケ ー ド 乳 剤